

週報

2011.7~2012.6

国際ロータリー第2730地区 佐土原ロータリークラブ 第1174回 平成23年8月3日(水)

2011~2012年度
ロータリーテーマ



本日のプログラム

1. 点鐘
2. 国歌 斉唱
3. ロータリーソング
「我らの生業」
4. 四つのテスト
5. 会長の時問告
6. 幹事報告
7. 8月のセレモニー
8. 出席報告
9. 委員会報告
10. 会員卓話
「太田忍君」
11. 次週例会の案内「SAA」
12. 点鐘
13. 理事・役員会

2730地区ガバナー 長峯 基
中部分区ガバナー補佐 林 務
RT会長テーマ

「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」

2730地区テーマ

「善いことをしよう」

佐土原テーマ

「クラブ会員の絆を より深めよう」

8月のテーマ

「会員増強および拡大月間」

8月3日(水)・・・「1174回」 会員卓話①「太田 忍君」
理事会 8月のセレモニー

8月10日(水)・・・「1175回」 フォーラム会員増強
「会員増強委員会担当」

8月17日(水)・・・「特別休会」

8月24日(水)・・・「1176回」
ガバナー補佐訪問 「クラブ協議会③」

8月31日(水)・・・「1177回」
※夜間例会 会員卓話②「林 厚雄君」

会長：荒武 義博
副会長：村上 實
幹事：永野 陽子
委員：藤堂 孝一
計：梶田與之助
事務局：吉野由里子
宮崎市佐土原町下田島
11703-18

TEL：0985-62-7833

FAX：0985-62-7877

例会日：毎週水曜日
例会場：石崎の杜「欲鯨館」

TEL：0985-62-7757

第1173回の記録 平成23年7月27日 会長の時間 < 荒武 義博 会長 >

皆さんこんにちは、本日は7月27日(水) 第1173回目の例会です。松下幸之助さんがいつも言われていた言葉が2つあったそうです。「君な、経営って難しいやろ。行き詰まっても、行き詰まったらあかんのや。それでおしまいや。勇気も知恵もわいてきいひんで。」「人間というのは、すべて本質的に偉大なものをもっている。決して相手を見下してはならない。誰と話をするときも、身なり、肩書きで接してはいけない。話をするときには、たとえ部下をしかるときでも、心の中で手を合わせてモノを言え。」

十数年前に私が、門真の松下電子部品に在籍していたことから門真ロータリークラブ設立に至る経過の記事がありましたのでご紹介いたします。

設立のきっかけは、二つの思いが重なりました。守口ロータリー・クラブでは、早くから門真にロータリー・クラブという話がありました。守口は三洋、門真は松下、との考えは誰もが抱いていた。もう一つは、地区の拡大ということですが、守口RC、枚方RCが共に大阪RCスポンサーで発足したクラブで、守口RCは在籍者が、守口、門真、枚方RCは在籍者が、枚方、寝屋川ということで、1968年、原田良雄ガバナー

(大阪RC)の公式訪問の際、打診がありました。その後、原田良雄ガバナーと塚本義隆ノミニ(大阪RC)が松下幸之助松下電器相談役(大阪RC)に話され応援するという確約を取り付けられたようです。

守口RCではそのお話を聞いて、小川鍛さん(松下電器)本多喜慶さん(盛泉寺住職)池田敏郎さん(日通タクシー)高須桂三さん(朝日機工)藤井昭三郎(雲津屋紙工)が門真RC設立のための拡大委員会を立ち上げ、本多さんが特別代表に就任されました。メンバーの人は門真任せでしたが、会長には丹羽正治さん(松下電工社長)になって戴くという前提で進めました。私は、先ず、門真在籍の松下関係メンバーが全員、新設の門真RCへ移籍する確約を得なければ設立は難しい、丹羽社長の了解を取り付けてから人選を進めるべきと主張しましたが、小川さんから「それは駄目だ、そんな簡単に引き受ける人ではない」といわれ、ある程度メンバー候補を確定して「メンバーはこのような方向で如何でございますか」ということでお伺いを立てることになりました。

中塚市長、小川さんのお供をして松下幸之助さんに始めてお目にかかったとき松下幸之助さんは「丹羽さんに引き受けて貰うのは難しいで」「あの人(小川さん)は嫌いなやから」「わたしも丹羽さんに話すけど、誰が中心になって世話するのや」と聞かれ、小川さんが「守口でも幹事経験のある藤井君にやらせませう」と言われたら「あんた責任もってちゃんと出来るのやろな」「丹羽さんに恥かかすようなことは絶対出来んからなあ」「ロータリーというのは作ったら責任を全うせんらん」「あんた、まさか昼間から棒ぶら下げてうろろしているような男やないやろなあ」と言われゴルフも止めてしまう羽目になりました。

メンバーの選考には時間がかかりました。絶対入って戴かなければならない方には、中塚市長に私がお供して会社を訪問してお目にかかりました。市長さんには「われわれのような者でよいのですか」「市長さんに言われたらしょうがない」「市長さんに頼まれたら断るわけにいかん」というような返事にまあ

良かったと思い帰りましたら、先ほど会った人から電話があり「あんた一週間にいっぺん例会をやって欠席したらいかん」といついたなあ」「まあ入れてもらうのはええけれど、そんな暇ないで、一月に一回であかんのか」とか「もう一度聞くけどロータリーで何なんや」というような電話を頂き、折角さつ説明したのにと情けなくなりましたが、その度に、再度説明に行く日々が続きました。更に会員候補者を探さなければならず、連日市長室へ詰め掛け、市長室長の沢田さんに同道を求めたり、再度、中塚市長にお願いしたり会員獲得のための作業が続きました。

丹羽社長が正式に会長就任を受諾されたのは、原田良雄ガバナーが訪問された時です。その後、呼ばれる度にお目にかかってロータリーの詳細についてお話ししました。守口RCから門真へ移籍する約束になっていた松下関係の人が来ないことも告げましたが、「そんなもんええわ、こっちはこっちで行こう」と言われこれは本気だなと思いました。会員の選考についても詳しく聞かれました。守口の経験から「入りたいひとよりも、入ってほしいひとを首に纏つけてでも連れて来るのが理想です」と言いましたら「私もそう思う、門真はそれで行こう」と決まりました。

会員候補者の選定も急速に進み、松下電器産業からは、谷村博蔵専務、城阪俊吉取締役、三洋電機からは、原健三取締役、富永直樹取締役の入会が確定しました。例会場は、松下電工本社5階の会議室、食事は差し当たり「フタミ」にして適当なところがあれば変更する。4月17日に創立総会を開催するなど急速に進展を見ました。

門真ロータリー・クラブが創立時にクラブ運営の基本方針として取り決めて来たことは

1. 標準定款と標準細則の厳守。
2. 当クラブ会員増強の基本は、ロータリー・クラブに入りたい人より、入って欲しい人を発掘する。
3. 理事は、年代別で選出する。
4. あらゆる議決は全員の賛成が必要。
5. 会員は、新旧、年代、地位に関係なく平等。
6. クラブ活動に自己の利得を持ち込んではいならない。
7. クラブの役職は、指名されたら断れない。
8. 入会年数の浅い会員を役職につける。

これらの方針は40年以上たった今日にも、おおむね受け継がれてきています。

藤井昭三郎 会員記より

SAAより次週の例会案内

○SAA 柳田 光寛君

○サブSAA 大久保 貞子君

次週8月3日(水)の例会は 会員卓話です。太田君よろしくお願い致します。その他8月のセレモニー・終了後に理事・役員会を行います。



3分間スピーチ

●大久保 貞子君
今日は宮日新聞掲載の「こ
とば巡礼」記事をご紹介します。
若い人と付き合っていると、
その人は、ファッションも考
え方も明るく行動的になる。
だから、老け込みたくない人
は仕事をするにも遊ぶ時にも
積極的に若い人たちを仲間
に加えるようにしよう。この
ことは、男性にも女性にも共
通して言えることであろう。人間は環境の動物だから、若い人
たちと一緒に居ると気分も考え方も行動も若い人のエネルギーを
吸収して、若返っていく。逆に若い人でも、高齢者ばかりの中
に居ると、若さ特有の行動力も失われていく。
このように考えると、職場にしても、家庭にしても、社会に
しても、ベテランの知恵と若さの行動力が共存できる状態が好
ましいのだ。いつの時代においても、老壮青を積極的に選択し
たり組合わせたりすることで、組織や人間にも活力が注入され
さまざまな夢が開花していく。佐土原RCでもこのような考え
方を元に行っているため、今後益々の発展は間違いないと改めて
思いましたので、皆様に紹介させていただきました。



●日高 邦孝君
昨今の食肉放射能汚染問題に
ついて・・・
国の定める暫定基準値は、
基準値レベルで汚染された食
品を1年間継続的に摂取して
も問題のない数値で設定して
いる。食肉の場合、汚染され
た同じ牛を繰り返し食べ続け
ることは考えにくいので、厚
生労働省は「健康へ影響を及
ぼすことはない」としている。
立命館大の安齋育郎名誉教授（放射線防護学）によると、1
キロ当たり500ベクレルの放射性セシウムが検出された肉を
200グラム食べると、被曝（ひばく）線量は0.0016ミ
リシーベルトになる。今回最も数値が高い牛肉（3200ベク
レル）で換算すると0.01ミリシーベルトだ。毎日食べてい
る食事にはカリウム40という天然の放射性物質が含まれてお
り、人はカリウム40で年間0.2ミリシーベルト被曝してい
る。0.01ミリシーベルトはこの20分の1。何回か食べて
も、放射線が目に見えて健康に影響するレベルではないと思ひます。



●宮原 建樹君
先週お休みしておりました
ので、会員増強委員会活動計
画について報告いたします。



●梶田 與之助君
今年度会計として活動をス
タートしておりますが、皆様
に毎月決算報告を・・・の思
いで努力しております。会費
納入につきましては殆んど
の方には自動引き落としの協
力を得られております。100
%の協力になるよう働きかけ
しておりますが改めてお願い申
上げます。今年度予算組みも
まだ出来ておりません。
各委員長は今週中には提出
をお願い致します。



幹事報告

< 幹事 永野 陽子 君 >

(文書案内)
※西都 RC 8 月の例会案内へ
8 月 2 日－クラブフォーラム
9 日－7 日 (日) に変更
早朝例会 トンボの里奉仕作業
16 日－特別休会
23 日－100 万ドル
林ガバナー補佐来訪
公式訪問前
クラブ協議会
30 日－桜川・新富 PBC 交流会



※高鍋 RC8 月の例会案内へ
8 月 4 日－クラブフォーラム
月初めのセレモニー
11 日－特別休会
18 日－会員増強月間卓話
25 日－林 務ガバナー補佐来訪
公式訪問前のクラブフォーラム 100 万ドル
※ガバナー事務所へ
地区フェローシップ委員会副委員長委嘱状 (岩切 正司君宛)

地区フェローシップ副委員長 依嘱状

●岩切 正司君



委員会報告

●親睦委員長 福井 輝文君



来週 8 月 3 日 (水)
午後 7:00～ ここ
「鯨館」屋外ビアガ
ーデンにて親睦会を行
います。都合の付く方
は参加してください。

ハッピーBOX披露

(財団 BOX)
※岩切 正司君～職業奉仕とは、販売額を学ぶことなり。

出席報告

< 出席委員長 吉田 康一郎 君 >

会員 25 名	(免除 1 名)	出席率	79.1%
欠席者数	6 名	無断欠席数 (前回)	1 名
有届け者～	佐藤君・正岡君	メークアップ	0 名
	村上君・柳田君・原田君	修正出席率	79.1%
	松浦君		
出席者数	19 名		

四つのテスト

「言行はこれに照らしてから」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

事務局便り

☆次週 8 月 10 日 (水) メニュー
「チャリティーランチ」【かき揚げ丼】
☆太田会員 会員増強セミナー・郡司会員
財団セミナー都城会場への参加、ご苦労様で御
座いました。
☆佐藤 高元会員の全快復帰が 1 日でも早まります
ことを心よりお待ちしております。
☆会員卓話・委員会報告等「原稿提供」のご協力をど
うぞお願い致します。

MEMO

例会中は携帯電話の電源を切るか
マナーモードにしてください・・・